

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 久野 峯 一
 幹事 萩原 喜代子
 広報・会報委員長 牧野 登志子

No.29

夢をかたちに Make Dreams Real

2008~2009年度 RI会長 李東建

きょうの例会

第1263回 平成21年 3月10日(火)
 優良職員表彰
 愛知県千種警察署・名古屋市千種消防署

先週の記録

第1262回 平成21年 3月3日(火) 雨
 講演 “中国の強さ・弱さをどう見るか”
 学習院女子大学国際文化交流学部准教授 阿古智子様(元財団奨学生)

◆“君が代”

◆“それでこそロータリー”

◆ゲスト紹介

学習院女子大学国際文化交流学部准教授
 阿古 智子 さん(元財団奨学生)
 米山奨学生 グエン・ティ・スワンさん

◆出席報告

会員	50 (44) 名	出席	40名
出席率	90.91 %		
前々回	2月17日	(修正出席率)	97.78 %

萩原幹事報告

- 1) 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方は4階桐の間にお集まり下さい。
- 2) 当クラブの規定集とロータリーの友・ガバナー月信が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。
- 3) ロータリー適用相場が3月より90円となりますのでお知らせ致します。

◆米山奨学生グエン・ティ・スワンさん終了挨拶

みなさん、こんにちは。
 一年間お世話になりました。

とても早い時間で、毎月一度皆様にお会いして食事をしながらお話を聞かせていただきました。日本に来たからこのようなチャンスがあったと思います。

このクラブの皆さんは色々の職業の方で、一番印象に残ったことは名前を～君と呼びかけていらっしゃる事、こんな雰囲気の中で優しくそのように呼びかけていて親しくていいなと思いました。皆様にお会いできた事、世話になった事は絶対に忘れません。

これからも連絡致します。有り難うございました。



◆谷口優カウンセラーより

一年間あっという間でした。非常にチャームングで勉強熱心でこれから就職となりますが、また、例会に遊びに来て下さい。会員皆様の寄せ書きと記念品をお渡し致します。

久野会長挨拶

こんにちは、24節気の啓蟄(3月5日)も近ずき、虫も穴を啓いて地上に這い出してくるくらい暖かくなってきました。今日はゲストとしてグエン・ティ・スワンさん、阿古智子さん、よくおいでいただきました。

さて、今日3月3日は上巳の節句であり、女の子のいる家庭では雛人形やその調度類を飾り、白酒、菱餅、あられ、桃の花などを供えて祭る行事を行います。「雛節句」「桃の節句」と呼ばれ、女子の健やかな成長を願います。

古く日本では三月上旬に禊をして穢れを祓う習慣があり、その時紙や土で小さな人形をつくり、川や海に流しました。この人形がしだいに精巧なものとなり、やがて雛人形となり、人々に愛玩・鑑賞されるようになり雛祭りに発展したものです。

雛祭りははじめは宮中や貴族の間で行われていましたが、やがて武家社会に広がり、江戸時代には上巳は五節句の一つと定められ元禄の御世、だんだん華美になり、一時は雛や調度に金銀箔を用いないよう徳川幕府から御触書が出て戒められたこともあり、雛祭りは現在も行われています。

また雛祭りの原型とされる「流し雛」の行事は3月3日の夕に全国各地で残っておりますが、雛祭りの雛人形は立派になったので流さないで大事に保存し、流

すのは紙や土製の人形とするのが一般となっています。
 雛人形や調度品は母親の実家から贈られる例が多く、世の親は大変ですね。

もうすぐ暖かい春です。元気にガンバリましょう。

◆講演 “中国の強さ・弱さをどう見るか”

学習院女子大学国際文化交流学部准教授
 阿古智子さん (1996～97年度財団奨学生)



このような場にお招きいただき、大変光栄に思います。さきほど、米山奨学生のグエンさんにお目にかかりましたが、自分がロータリークラブから奨学金をいただき、香港で勉強していた頃のことを思い出しました。振り返ると、多くの変化があったことが分かり、感慨深く感じます。また、さまざまな方々からご支援をいただいたおかげで、今の私があることを忘れてはならないと思っています。

当時、私は中国で勉強しようと奨学金を申請しましたが、中国に支部が開設されたばかりで奨学生を受け入れていなかったため、同じ中国語圏の留学先として香港を選びました。これは、結果的に非常に良い選択でした。この4月から早稲田大学国際教養学部に移って教鞭をとる予定ですが、この学部では教育・学習言語を英語に設定しています。運よく、教員公募の「英語と中国語ができる」という条件に当てはまり、採用していただくことになりました。香港で両方を学ぶ機会があったことがよかったのだと思います。

私は中国を専門に研究していますが、中国は13億以上の人口を抱える巨大国家であり、地域間の経済格差が大

きく、文化や言語も多様で、見えているようで見えにくい部分というところがたくさんあると感じています。そして、強い部分と弱い部分の両面が隣り合うように存在しています。一方では急速な経済発展を果たし、軍事力を強め、オリンピックも開催しました。反日デモなどでも見られたように、強い愛国心を示す若者も増えています。しかし、もう一方では、戸籍制度によって農民と市民を区別しなければ、食糧生産を維持し、都市部の過密化を防ぐことが出来ないという状況です。

現在、中国には「農民工」と呼ばれる人たちが日本の人口を大きく上回る2億人もいます。彼らは「農民」という戸籍上の身分を持ちながら都市で働く労働者で、農業に従事しているわけではありません。都市に出てきても、都市の市民と同じように医療や教育を受けることができず、私が調査した北京市の出稼ぎ労働者の多く住む地域には、認可を受けずに営業している病院がたくさんありました。医療保険がないため、このような病院で診てもらえないのです。また、戸籍地の政府の監視が届かない出稼ぎ先の都市部では、どうしても男の子が欲しいと女の子を妊娠した場合、中絶する女性も多いようです。男の子が欲しいと考えるのは、息子ならよその家に嫁ぐこともなく、老後に面倒を見てくれると考える親が多いからです。農村地域は年金の制度がないところが大半です。

農民工のように、十分な社会サービスを受けることもできず、所属も曖昧な状態にいる人たちが増えれば、社会が不安定になるのは無理ありません。国や地域に頼ることができないなら、自分で利益を守るしかない、拝金主義がはびこり、排他的な個人主義を貫く人も増えています。地域の公共性が軽視され、人間同士のつながりが希薄になっています。このような現象は中国だけに見られるものではありませんが、日本とは比較にならないほど大きな規模の国であるため、非常に難しい対応を迫られています。

中国は世界において大きな影響力を持つ国であり、日本の隣国でもあります。研究・教育に関わる者として、これからも注目していきたいと考えています。

ニコボックス

(3月3日)

浅井 誠寿

雛ながしの雛は一体どこへ流れ
 着くのかなと思って一句詠みました
 流れゆく雛の果の思はるる

江口 武史

One Way Ticket to the 銀メ
 ダル 応援ありがとうございます

小山 雅弘

阿古さんようこそいらっしや
 いました 囲碁会欠席しました

久野 峯一

今日は雛祭 かわいい孫が元
 気に育ちますよう

山本 英次

先日の東分区大会カラオケ会
 でスーパーチャージャーが銀メ
 ダルを頂きました
 応援ありがとうございます

山本 眞輔

「祝う会」多くの方に御出席
 いただきありがとうございます

油田 弘佑

足立 一郎
 萩原喜代子 服部 正夫
 林 正路 伊藤 健文
 加藤 顕 小林 英毅
 柵木 充明 宮尾 紘司
 三好 親 西川 豊長

大口 弘和

大川 勝平
 尾関 武弘 佐久間良治
 佐野 寛 佐々木敏夫
 鈴木 理之 鈴木 聖三
 竹内 眞三 舎人 経昭

遠山 憲孝

渡邊 源市
 吉田 節美 吉田 玄
 グエンさんこれからも頑張っ
 て下さい 阿古さん益々のご活躍
 を願ってます
 池森 由幸 水谷 祥督
 会員誕生日祝い
 加藤 重雄
 夫人誕生日祝い

合計
 65,000円

次回例会 平成21年3月17日(水) 講演 “パンの歴史”

敷島製パン(株)製品開発部マネージャー 丸橋典明様 (紹介 鈴木聖三君)